科目ナンバー	SEM-3-004-ky				科目名		課題演習Ⅱ(内田)						
教員名	内田 直仁				開講年月	度学期	2020年度 後期			単位数	2		
概要	課題 を引継	果題 を引継ぎ、より社会を意識した知識・技能習得を目指した課題演習の講座とする。											
到達目標	①社会で評· 得	〕社会で評価される会計学習者としての素養の育成②社会で注目される事例研究の理解と説得技法の習 『											
「共愛12のカ」との)対応												
識見		自律する力			コミュニケーションカ				問題に対	応する力			
共生のための知識	}	自己を理解する力			伝え合う力			分析し、	思考する力	0			
共生のための態度	:	自己を抑制	制する力		協働する	う力		0	構想し、	実行するカ	0		
グローカル・マイ ンド	0	主体性			関係を構	係を構築する力 (0	実践的ス	はキル			
教授法及び課題の フィードバック方 法	て求められ 研究の蓄積	就職活動を十二分に意識した、知識・技能習得と整理を行う。社会人としての基礎知識、会計学習者として求められる資格や能力、そして大学で何を学んできたか、企業が耳を傾けたくなるようなテマとその研究の蓄積に全力を傾ける。そのため、ゼミ独自のインタンシップの参加等、授業外での学習・活動を多く求めることになる。											
アクティブラーニン	グ	0	サービスラ	ラーニング				課題解決	型学修)		
受講条件 前提 科目	課題演習	を履修のこ	と。										
アセスメントポリ シー及び評価方法	評価方法:	評価方法:課題演習Iと同じ評価法とする。前提科目:課題演習I											
教材	特になし	特になし											
参考図書	適宜指示す	適宜指示する											
内容・スケジュー ル		①課題演習Iの事例研究の推敲②事例研究のプレゼンペパ作成とゼミ内での情報共有③就職活動を意識した知識・技能の習得、研究成果の準備④研究成果と関連する業界・企業研究⑤ゼミ独自の就職指導・活動											

Number			Junior Specialty Seminar II			
Name	内田 直仁(Uchida Nahito)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2	
Course O utline	This practice proceeded with practice 1					